



Risk Analysis
Research Center

リスク解析戦略研究センター ニュースレター

News Letter

2025
August

2025年8月



ソウル大学でのセミナーの様子 (資源管理リスク分析プロジェクト)

CONTENS

02 1. 今月のトピックス

02 2. 各プロジェクトからのお知らせ

- データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト
- リスク基盤数理プロジェクト
- データ駆動型リスク解析のための計算数理プロジェクト
- 環境情報に関する統計解析手法開発プロジェクト
- 資源管理リスク分析プロジェクト
- 地震予測解析プロジェクト
- 時空間データ解析プロジェクト

04 3. センター事務局からのお知らせ

Risk Analysis Research Center

1. 今月のトピックス

リスク基盤数理プロジェクトおよびデータ駆動型リスク解析のための計算数理プロジェクトに参加している藤澤 洋徳 教授が日本統計学会第 30 回日本統計学会賞を受賞しました。

10 月以降にリスク解析戦略研究センター 20 周年のシンポジウムを行う予定です。

2. 各プロジェクトからのお知らせ

■ データ中心リスク科学基盤整備プロジェクト

● 6 月 15 日に経済安全保障重要技術育成プログラム(K Program)の研究開発構想「セキュアなデータ流通を支える暗号 関連技術 (高機能暗号)」のキックオフミーティングが開催され、今年度から 5 年間の予定で DS 施設社会データ構造化センターにおいて実施される研究開発課題「高機能暗号と連携する SDC 技術の体系化と効率的な実装による大規模分散データの統合」に関する研究発表を行いました。

(所内責任者: 南 和宏 教授)

● 6 月 24 日に、公的統計マイクロデータ研究コンソーシアムの運営委員会を開催し、運営委員の交代、秋に開催するシンポジウムの企画・プログラム案などについて検討しました。

(所内責任者: 南 和宏 教授)

● 9 月の統計関連学会連合大会において 2 件の企画セッションを開催予定です。

1. 「公的統計における 2 次的利用の新展開とプライバシー保護研究の最新動向」

(オーガナイザー: 南 和宏 教授)

2. 「アジアの公的マイクロ統計の活用」

(オーガナイザー: 岡本 基 特任准教授)

■ リスク基盤数理プロジェクト

● 9 月 18 日に Jaromir Antoc 先生 (チェコカレル大学, MOU 締結先) が来所しセミナー等を開催予定です。

(所内責任者: 栗木 哲 特任教授)

● 8 月 28 日～ 29 日に研究集会「極値理論の工学への応用」を開催予定です。

(所内責任者: 志村 隆彰 准教授)

● 9 月 20 日～ 21 日に日本金融・証券計量・工学学会 (略称: ジャフィー) との共催事業である「JAFEE-SOFINE-ISM International Symposium on Advances in Quantitative Finance and Actuarial Science」(於 成城大学) を開催予定です。

(所内責任者: 川崎 能典 教授)

■ データ駆動型リスク解析のための計算数理プロジェクト

● 7 月 29 日～ 30 日に諸科学集会 (於 統数研) をハイブリッド形式で開催しました。

(所内責任者: 矢野 恵佑 准教授)

● 8 月 28 日～ 30 日に連続最適化および関連分野に関する夏季学校 2025 を開催予定です。

<https://www.ism.ac.jp/~mirai/sscoke/2025/>

(所内責任者: 田中 未来 准教授)

● 9 月 24 日～ 29 日にデータ科学と次世代計算に関する最適化と機械学習に関する第 9 回 ISM-ISCT-NII-ZIB-NUS-MODAL 研究集会 (於 駒澤大学) を開催予定です。

(所内責任者: 田中 未来 准教授)

● Earth Planets Space に論文「Spatio-temporal characteristics in the GEONET F5 solution in the frequency domain estimated based on the robust spectral analysis」が掲載されました。

DOI: <https://doi.org/10.1186/s40623-025-02236-3>

(所内責任者: 矢野 恵佑 准教授)

- Bayesian Analysis に 論文「Posterior Covariance Information Criterion for general loss functions」が掲載されました。

DOI: <https://doi.org/10.1214/25-BA1536>

(所内責任者: 矢野 恵佑 准教授)

- Annals of the Institute of Statistical Mathematics に 論文「A Greedy and Optimistic Clustering for Leveraging Individual Covariate Uncertainty」が掲載されました。

DOI: <https://doi.org/10.1007/s10463-025-00947-8>

(所内責任者: 奥野 彰文 助教)

■ 環境情報に対する統計解析手法開発プロジェクト

- 2026年3月24日に公募型共同利用国際共同研究集会「ISM シンポジウム」を開催予定です。

(所内責任者: 金藤 浩司 教授)

- 8月9日～10日に研究集会「動物行動の統計・数理モデルと定量的人間科学」(於 統数研セミナー室 1) を開催予定です。ポスター掲示は当日飛び込み可能です。

<https://www.ism.ac.jp/events/2025/meeting0809.html>

(所内責任者: 島谷 健一郎 准教授)

■ 資源管理リスク分析プロジェクト

- 7月8日～10日にソウル大学森林環境学科にてセミナー開催・春川市にて松枯れ実態調査を行いました。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)



ソウル大学でのセミナーの様子

- 8月6日～8日に函館市にて日台韓三国間国際シンポジウム SFEM 2025 を開催予定です。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

- 10月7日～8日にインドネシア・アチェにて統計数理ワークショップ開催予定です。

(所内責任者: 吉本 敦 教授)

■ 地震予測解析プロジェクト

- 7月8日～11日に開催された「海城地震記念国際会議」において、セッション「Modernized multidisciplinary methodology of operational earthquake forecast and seismic hazard assessment」を開催しました。

(所内担当: 庄 建倉 教授)

- 7月11日～13日に開催された「The 3rd Joint Conference on Statistics and Data Science in China (2025 JCSDS)」において、2つのセッション「Data Science in Statistical Seismology」と「Best Practice of the Hawkes Process and Its Variants」を開催しました。

(所内担当: 庄 建倉 教授)

■ 時空間データ解析プロジェクト

- 5月23日開催された統計数理研究所のオープンハウスの公開研究会「人新世の環境科学とデータサイエンス」において企画委員の一人として企画・発表しました。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

- 11月3日～14日に開催される「Mathematics of Risk 2025 (オーストラリア)」のイベントの一環として松井知子先生がオーガナイザーで、時空間モデリングに関するミニシンポジウムを11月12日～13日に開催予定です。

(所内責任者: 松井 知子 教授)

- 2026年2月6日に空間統計学に関するWS、リーディング DAT 講座(時空間モデリングとRに関する講座)を開催予定です。

(所内責任者: 村上 大輔 准教授)

3. センター事務局からのお知らせ

- 7月のリスクセンター運営会議の議題
 - ・ 今年度予算について
 - ・ リスクセンターシンポジウムについて
 - ・ 各プロジェクトからの報告
 - ・ その他
- ・ 次回の会議は2025年9月3日(水)11:00～の予定です。

2025/7/31